

1 月署長挨拶

遠軽町、佐呂間町、湧別町の皆様、新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、犯罪抑止活動や交通事故抑止活動をはじめ、各種の警察活動に対しまして、深いご理解と多大なご協力をいただき、大変、ありがとうございました。

令和6年は「甲辰（きのえ・たつ）」です。辰年は陽の気が動き、活力が旺盛になり大きく成長し、形が整う年だと言われています。竜が水や雲、翼を得るように持てる力を十分発揮して地域の安全・安心の確保のために、署員一同、全力で業務に当たりますので、昨年同様、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、1月からは本格的な厳冬期となり、積雪やアイスバーンで道路状況が悪くなり、更には天候の急変によりホワイトアウトと呼ばれる視界不良の状況が発生して、交通事故や道路の通行止めが発生する恐れがあります。

平成16年の北見豪雪や平成25年の暴風雪被害など、過去には記録的な大雪で道路の通行止めや公共交通機関の運休、停電、学校の休校など、住民生活に大きな影響を及ぼしたこともありますので、この時期からは天候の変化にも十分注意して外出や運転をお願いします。



暴風雪時に想定することとしては

- ① ホワイトアウト
 - ・ 人も車も方向を見失います。歩行者は目立つ服・集団行動が対処の一つです。
 - ・ 車で立ち往生した場合は、車から離れると戻れなくなることも。
- ② 吹きだまり
 - ・ 4WD車も過信は禁物。車底がつかえると動けなくなります。
 - ・ 動けない場合はハザードランプなどで後続に知らせましょう。
- ③ 停電
 - ・ 電気を使う暖房は使用不可。電池式ポータブルストーブなどの用意を。
 - ・ 懐中電灯、簡単に作れる食料の備蓄（賞味期限内に食べ、買い足していくローリングストックが望ましい）やカセットコンロも必要でしょう。
- ④ 低体温症
 - ・ 屋外ではできるだけ肌の露出は控えましょう。
 - ・ 車で待機は原則エンジン停止。毛布や使い捨てカイロを常備しましょう。
- ⑤ 一酸化炭素中毒
 - ・ 動けない車のエンジンを掛けるときは、マフラー付近の開放が必須です。
 - ・ 家の中でもFF式ストーブの場合は吸排気口を塞がない工夫を。

暴風雪に備えるポイントとしては

- ① オホーツク海や千島近海で発達する低気圧には要注意！
- ② 被害は晴天から急激に天候が悪化したときに多発！
- ③ 「数年に一度の猛吹雪」、「外出は控えて下さい」のキーワードが入った情報が発表されたら厳重に警戒！

これから流氷が接岸すると冷え込みも一段と厳しくなります。冬のオホーツクは厳しい自然環境ですが、我々も他の生物と同じくその自然の中で生きています。「正しく恐れて対処する」ことを忘れないようにして頂きたいと思います。

令和6年1月1日
北見方面遠軽警察署長
前田 敏昭